

2022年10月14日

株式会社三菱UFJ銀行

東京都発行の「東京グリーンボンド」への投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{ほんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、本日、東京都が発行する「東京グリーンボンド 第6回債」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、東京都が策定する「東京都環境基本計画^[1]」で示されているSDGsの達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。

【充当事業】

分類	事業内容
スマートエネルギー 都市づくり	都府施設の改築・改修 都府施設・道路の照明のLED化 自転車走行空間の整備 ゼロエミッションビークル（ZEV）の充電設備の整備 ゼロエミッションビークル（ZEV）の導入 水道施設の省エネ化 下水道事業におけるエネルギー・地球温暖化対策
自然環境の保全	都府施設の改築・改修 都立公園の整備 水辺空間における緑化の推進 海上公園の整備
生活環境の向上	ヒートアイランド現象に伴う暑熱対応 環境にやさしい都営バスの導入 合流式下水道の改善
気候変動への適応	中小河川の整備 高潮防御施設の整備 東京港・島しょ海岸保全施設整備事業 浸水対策

なお、本債券は、第三者機関ISS ESG（旧ISS-oekom）より、セカンドオピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021^[2]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	東京グリーンボンド 第6回債
年限	5年
発行額	150億円
発行日	2022年10月25日

^[1]東京都が策定する「東京都環境基本計画」は以下をご参照ください。

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/master_plan/2016/body.files/2016keikaku_zenbun.pdf

^[2]国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

以上